

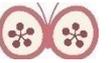
四万十図書館だより



発行*四万十市立図書館 発行日*令和4年3月1日

春色なごやかな季節、皆様にはご清祥のことと存じます。

本館では、年に一度の蔵書点検を行います。3月7日から11日まで休館となりますのでご注意ください。また、新生活に向けてのお引越しや年度末でお忙しい時期とは思いますが、返却予定日までに本をご返却していただくようご協力をお願いします。



3月図書館情報



本館

こども映画会

「小さなバイキングビッケ」

日時 3月13日(日)10:30~12:00 (開場10:15)

場所 四万十市役所3階会議室

対象 3歳~小学生 (未就学児は保護者同伴)

定員 25席程度 申込 不要

※状況により、延期や中止になる場合があります。

マスクの着用と手の消毒にご協力をお願いします。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

→休館日

一般展示

「~この賞、どうでしょう~」

様々な過去の受賞作品を展示。名作、傑作を発掘しましょう。

場所：一般展示コーナー

一般郷土展示

「四国の鎌倉時代」

NHKで放映中の「鎌倉殿の13人」にちなみ、鎌倉時代前後の四国地方の様子が掲載された資料を集めました。

場所：一般郷土展示コーナー

児童展示

「ともだちっていいな」

出会いと、別れの季節になりました。お友達の大切さを考えさせる本を集め展示しました。

場所：児童展示コーナー

ティーンズ展示

「スクールライフ」

学校生活をより充実させるために、関連する作品を展示しました。友人関係、恋愛、部活、色々楽しみましょう。

場所：ティーンズ展示コーナー



新着本紹介



小説	『母の待つ里』 浅田 次郎
『アキレウスの背中』 長浦 京	『ブラックボックス』 砂川 文次
『いえ』 小野寺 史宜	文学研究
『石を黙らせて』 李 龍徳	『源氏物語解剖図鑑』 佐藤 晃子
『五つの季節に探偵は』 逸木 裕	『寂聴さんに教わったこと』 瀬尾 まなほ
『階段ランナー』 吉野 万理子	『ふたつの波紋』 伊藤 比呂美 他
『怪物』 東山 彰良	『文豪と印影』 西川 清史
『かくして彼女は宴で語る』 宮内 悠介	外国文学
『サンセット・サンライズ』 榆 周平	『異常』 エルヴェ・ル・テリエ
『少女を埋める』 桜庭 一樹	詩歌
『砂嵐に星屑』 一穂 ミチ	『鶴』 夏井 いつき
『0』 堂場 瞬一	エッセイ
『その午後、巨匠たちは、』 藤原 無雨	『幸田文 老いの身じたく』 幸田 文
『タイムマシンに乗れないぼくたち』 寺地 はるな	『ないものねだるな』 阿川 佐和子
『特許やぶりの女王』 南原 詠	手記・ルポルタージュ
『信長、鉄砲で君臨する』 門井 慶喜	『初年兵のなみだ』 山本 六三郎

読書	クラフト
『絶版文庫万華鏡』 近藤 健児	『クロスステッチで楽しむアンティークタイルの模様』 遠藤 佐絵子
『千年の読書』 三砂 慶明	『手縫いでちくちくどうぶつぬいぐるみ』 尾崎 歩美
心理	料理
『自分の意見で生きていこう』 ちきりん	『はじめてのスープ弁当』 市瀬 悦子
『なぜ日本人は怒りやすくなったのか?』 安藤 俊介	『焼くだけで絶品グリルレシピ』 武蔵 裕子
『40代にとって大切な17のこと』 本田 健	デザイン
歴史	『もじもじ探偵団』 雪 朱里
『世界でいちばん素敵なお話の教室』 祝田 秀全	郷土
『戦国剣豪完全ファイル』	『宇宙は数式でできている』 須藤 靖
『人間晩年図巻 2008-11年3月11日』 関川 夏央	『岡っ引黒駒吉蔵』 藤原 緋沙子
社会・政治	『高知のトリセツ』
『一票の較差と選挙制度』 岩崎 美紀子	『その次の季節』 甫木元 空
『過去を「巨視」して未来を考える』 落合 陽一	『寺田寅彦「藤の実」を読む』 山田 功 他
『差別の日本史』 塩見 鮮一郎	『万華鏡』 寺田 寅彦

四万十市立図書館 利用案内

開館時間・休館日 午前9時～午後7時／館内整理日(毎月最終金曜日)・年末年始・蔵書点検期間など

貸出規則 図書10冊(2週間)／雑誌5冊(2週間)／DVD・ビデオ2点(1週間)

定期的なイベント おはなし会(毎週日曜日10時20分～／場所：おはなしの部屋)

※夜間・土日祝日駐車レーンを確保しています (守衛棟北側縦列駐車3台分)